

2018年度 S級公認審判員昇格候補者の申請について

今年度も公認審判員の昇格審査の時期が近づきました。下記の要項に従い、所定の用紙にご記入の上、審判手帳と一緒にご提出ください。

記

1. 提出締切 2017年12月10日（金）必着

***期日に遅れますと本年度の審査はできませんのでご注意ください。**

2.取得条件につきましては、下記のとおりです。

- 年齢—満60歳以上1958年（S33）3月31日までの出生者
- 経過—A級取得後10年以上（2008年（H20）4月1日付けでA級昇格の者）
- 経験—①陸連主催・共催等の全国的大会に数多く出席した者
 - ②特に審判技術に優れ、経験豊かな者
 - ③陸連・陸協に長年貢献した者

※注意事項

- （1）審判講習会出席回数の条件は、原則として年1回出席するものとする。
ただし、少なくとも5年間（同一年度は1回としてカウント）で3回以上出席があれば認める場合もある。例：海外出張・長期入院等
- （2）競技会の出席回数は、各県からの申請のある競技会日程に載っている競技会を基本とする。年度毎（4/1～翌年3/31）の出席回数とする。同一日に複数競技会に出席しても出席回数は1回とする。

※提出資料

- ① S級公認審判員候補者審査資料 個人票（書式第2号）
- ② 審判手帳（上記の条件を満たしているもので、A級昇格時からのもの）
- ③ 証明写真（3cm×4cm 上半身無帽・無背景・裏面に氏名記載）

※①の個人票については、陸協ホームページよりダウンロードし必要事項を記入する。